

# 事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和6年 5月 13日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
東京都港区三田一丁目4番28号

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂  
社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院 院長 三木 恒治

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、  
[ 事業者行動計画を策定 (変更) ]  
[ 事業者行動報告書を作成 ] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都港区三田一丁目4番28号

## 1 事業所の概要

事業所の名称	社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院								
事業所の所在地	滋賀県栗東市大橋二丁目4番1号								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	3	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 一般病院			
事業の概要	総合病院、病床数:393床、標榜診療科:34診療科、建築延床面積:36,688㎡ 主な指定等:救急告示病院、災害拠点病院、地域医療支援病院、臨床研修指定病院、滋賀県地域がん診療連携支援病院、等								
従業員の数	1146	人	作業時間	24	時間/日				
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	2	台	照明設備	約9,400	台
	コンプレッサ	2	台	空気調和設備	11	台	その他	3	

## 2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	5	年度	報告対象年度	5	年度
	終了年度	7	年度			

## 3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たち済生会滋賀県病院は、「環境の向上に寄与することを念頭に置いて、省エネ、CO<sub>2</sub>・廃棄物・排水の排出等の削減に積極的に取り組む。」という済生会の方針に基づき低炭素社会づくりに取り組んでいきます。

- 1、地域医療活動を通じて、環境負荷を最小限にする仕事の仕組みをつくり、環境の保全と予防に取り組めます。
- 2、地域医療活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。
- 3、環境保全に関連する法規制を遵守します。
- 4、この方針を具現化し維持するとともに、全従業員に周知徹底します。
- 5、この方針を広く公開し、適切な情報提供に努めます。

## 2 取組の推進体制

○責任者 病院長

○推進体制(組織図)

議長:事務部長(省エネルギー推進委員会委員長)  
 環境方針の立案・策定  
 計画見直しの立案  
 現状の確認  
 各所属への検討課題の指示

エネルギー管理担当者:総務課長(省エネルギー推進委員会事務局)  
 現状把握の集計・分析  
 情報収集

実施責任者:各所属長

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

省エネルギーの設備導入対策として、平成16年本館新築時にコージェネレーションシステムの導入、高効率蛍光灯の設置、冷温水ポンプの台数制御化、エスカレーターの自動運転化のほか、以下の取り組みを実施しました。

○クール・ビズの推奨	年間を通しての軽装化
○照明の間引き	一部の事務室
○LED照明への交換	全病棟の廊下部分、管理部門の共用部分、中央手術室、 救急センターサイン灯、1階エレベーターホール、 玄関エントランスホール、病室処置灯、食堂
○エレベーターの稼働停止	エレベーターは夜間・休日一部停止
○自動扉の停止	外来フロアの自動扉
○ハイブリッド自動車の購入	3台/6台中(令和5年7月現在)
○遮熱フィルムの導入	サーバー室(約16㎡)
○節電機能付きプリンターへの更新	電子カルテ用プリンター
○ボイラーの更新	ボイラー2基
○ガスヒートポンプエアコンの更新	室外機33台、室内機218台
○電気式エアコン(EHP)の更新	室外機19台、室内機99台
○シュレッダーの利用促進、廃棄物の分別、古紙のリサイクル、資源回収の促進	

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	管球類をLEDタイプへ更新する	令和5年度～令和7年度	継続実施
2	運用改善	冷暖房24時間運転の廃止(運転時間固定)	令和5年度～令和7年度	継続実施
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	HFCs	フロン類の確実な回収及び破壊への協力	令和5年度～令和7年度	継続実施
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>上記(1)の取組等により、令和元年度を基準年度とし、以下の数値目標の達成を目指します。</p> <p>原単位＝温室効果ガス排出量／建物延床面積 3年平均で1%削減</p> <p>なお、原単位の考え方は次のとおりです。</p> <p>温室効果ガス排出量は延床面積に影響を受けるため、延床面積を原単位の指標(分母)として設定しました。なお、実績を目標と適切に対比させるため、計画期間中の各年度の温室効果ガス排出量の算定に当たっては、電気のコ<sub>2</sub>排出係数(電力原単位)は基準年度の係数に固定して算定します。</p>	<p>上記取組によりエネルギー使用量を削減できた。原単位は下記の通り。</p> <p>【原単位】</p> <p>R元年度:0.099351(基準値)</p> <p>R5年度:0.09608 (3.3%)</p> <p>計画初年度で3.3%削減し目標達成である。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		( 5 )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
原油換算エネルギー使用量	kL	2,143	1,981			
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,234	3,513			
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	3,234	3,513			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0			
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>					
HFCs	t-CO <sub>2</sub>					
PFCs	t-CO <sub>2</sub>					
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
エネルギー等原単位の推移						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告					
			( )年度					
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>							
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>							
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh							
特記事項								

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告					
			( )年度					
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>							
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>							
特記事項								

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告					
			( )年度					
保有車輛の数	台							
上記のうち 次世代自動車等の 数	台							
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	エコロジーガーデン(院内緑化推進プロジェクト)を導入し、CO <sub>2</sub> を削減	R5年度	協賛企業への依頼がクラウドファンディングと重複するため、中止し
2				
3				
4				
5				